

(様式 6－1)

実績概要（ホームページ掲載用）

研究又は活動のテーマ	【五ヶ瀬町の社会基盤整備について考える】 討論会—五ヶ瀬町の建設業の未来を考える
助成事業者	五ヶ瀬町建設業協会
代表者	会長 辻 勢津也

（目的）

本町建設業を取り巻く諸問題について議論。技術者・作業員の高齢化、就業効率の低下、若い世代の担い手不足等々、雇用情勢に加え、災害時の緊急体制、道路及び国土保全等における社会的立場について、様々な視点、角度から論議を重ね、本町における今後の建設業界の発展、経済活動の推進、地域の活性化に寄与することを目的とし、五ヶ瀬町建設業協会主催でフォーラムを実施する。内容は基調講演およびパネルディスカッション形式による討論会とする。

（概要）

【五ヶ瀬町の社会基盤整備について考える】をテーマに、基調講演の後にパネルディスカッション形式による討論会を計画し10月1日の開催にむけ8月の行政事務連絡会を通じチラシを全戸配布し町民にも広報を行い、あわせて町内の主要施設にポスターを掲示して開催への周知とあわせて会員の機運を盛り上げた。

しかし、9月18日未明に接近した台風14号により町内の大動脈である国道218号の一時不通、孤立集落の発生およびライフラインにも甚大な被害をもたらした。開催まで1週間と迫ってはいたものの応急工事の対応など町民生活確保を優先すべきと判断し9月21日に中止の判断を行った。

（今後の予定）

被害の規模から年度内の開催は町民感情も含め理解は得にくい状況で、優先すべきは災害復旧と判断をしている。令和5年度にその復旧の進捗も踏まえて総会において開催の有無を決定することとした。